

はじめに

- 「SPring-8データセンター構想とMDXプロジェクトとの連携」
- 各種プロジェクトによるSPring-8の活用
- プロジェクトごとに装置を整備する（ストック）→ 装置は施設が整備し、プロジェクトは利用料を払って利用する（フロー）
- 多様な分析手法の横断利用
- 複数ビームラインを長期にわたって利用しやすい制度に：成果公開優先利用の拡充（入口課金制度）
- FY2023の運用開始を目標に、制度設計を進めている
- MDXの実施にあたっては、各プロジェクトとの緊密な連携のもと、成果創出に貢献したい